

令和2年度 東浦町子ども読書活動推進計画 実績書 <実施課：学校教育課>

関係機関	三つの柱	具体的な取組 (重点目標)	実施内容	達成度	
学 校	1 本を好きになる 機会の提供	⑤ 読書タイム の継続	藤江小	・毎週金曜日の朝8：25～8：40に読書タイムを実施し、読書に親しむ時間の確保に努めた。	5
			生路小	・木曜日と金曜日、朝8：20～8：35分の15分間を読書タイムとして全校児童で取り組んできた。読書する本の対象、学校図書コーナーの本、学級文庫の本、自宅から持参した本、中央図書館の本である。金曜日は担任等の読み聞かせを行った。	5
			片葩小	・月・水・金曜日の朝8：25から8：40までの15分間、読書を行った。担任教師も職員打ち合わせ後、一緒に読書をした。適宜、担任による読み聞かせも行ってきた。	5
			石西小	・毎週火曜日から金曜日の朝15分間を読書タイムとして日課に組み入れ取り組んだ。	5
			緒川小	・火曜日、水曜日、木曜日の週3日、朝8:30～8:40の10分間、自由読書を行うことができた。 ・年3回、担任や学年の教師による読み聞かせを行った。	5
			卯ノ里小	・毎週月曜、水曜、木曜、金曜8：20～8：35の15分間を読書タイムとし、学校全体で取り組むことで、落ち着いた一日の始まりを迎えることができるように努めた。	5
			森岡小	・毎週水曜日の朝、10分間の読書タイムを設定し、担任と一緒に自由読書を行った。 ・毎週金曜日の朝、10分間読書をしたり、テレビ放送による読み聞かせ（先生、図書委員）を視聴したり、読書郵便、読書の記録を書いたりした。	4
			東浦中	・ST前の時間を使った読書タイムを継続させて、生徒が落ち着いた一日をスタートすることができた。 また、朝の読書タイムに適した図書の選定・紹介コーナー設置に力を入れることができた。	5
			北部中	・読書タイムを全校で取り組む意義を、生徒だけでなく職員に理解してもらうよう発信した。 ・読書タイムに適した図書を選定し、配架できるようにした。 ・昼の放送を通して、読書タイムに適した図書の紹介をした。	4
			西部中	・火曜日から金曜日の8：25から8：35の間で読書タイムを行った。	5
		⑥ 読み聞かせ の工夫	藤江小	・地域読み聞かせボランティアとPTA研修部に協力を依頼し、3学期の朝の読書タイムに数回読み聞かせを行った。	5
			生路小	・毎週金曜日に教員、図書館サポーター、図書委員会児童が行った。保護者の読書ボランティアにも読書週間中の読み聞かせを依頼した。 ・児童会活動として、学期に1回、ペア読書を行った。	3
			片葩小	・ペアによる読み聞かせ（高学年が低学年に、低学年が高学年に）や、担任を入れ替えて読み聞かせを予定したがコロナ禍でできなかった。 ・PTA委員や図書委員会による読み聞かせも中止。	1
			石西小	・年間12回、読書タイムに教師による読み聞かせを実施する計画。また、年間8回、異学年ペアによる読み聞かせを実施する計画だったがコロナ禍で中止が多かった。	2
			緒川小	・地域の読み聞かせボランティアによる大型絵本の読み聞かせを、放課に低学年向けに1回行うことができた。 ・担任の先生や学年の先生、学校の先生による読み聞かせを行うことができた。	2

令和2年度 東浦町子ども読書活動推進計画 実績書 <実施課：学校教育課>

関係機関	三つの柱	具体的な取組 (重点目標)	実 施 内 容		達成度
学 校	1 本を好きになる 機会の提供	⑥読み聞かせ の工夫	卯ノ里小	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学期に数回、保護者読み聞かせボランティア「ピーターパン」に来校してもらい学年ごとに読み聞かせを計画。その際、クラスを複数のグループに分けて、少人数で読み聞かせが行えるように工夫した。</li> <li>・学期に2回程度、担任や担任以外の職員による読み聞かせも行った。</li> </ul>	5
			森岡小	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PTAが主催し、年間6回、大放課に読み聞かせを行う。地域の読み聞かせグループをゲストに呼び、読み聞かせをした。・月1回、10分間のテレビ放送による読み聞かせを教師と図書委員が行った。</li> <li>・図書館サポーターによる読み聞かせ・ブックトークを各学級1年間に1回ずつ行った。</li> </ul>	4
			東浦中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染拡大防止の対策もあり、読み聞かせを実施することはできなかった。</li> </ul>	1
			北部中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語科の授業内で、図書館サポーターによる「夏の課題図書」のブックトークを企画し、行った。</li> <li>・1年生一部の国語の授業で、教科担任が図書館の本の紹介を兼ねて読み聞かせをした。</li> </ul>	4
			西部中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員による読み聞かせの機会を年2回程度設けた。</li> </ul>	5
学 校	1 本を好きになる 機会の提供	⑦マイブック の習慣化	藤江小	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マイブックの習慣化を呼びかけ、雨天時の放課や給食後などの隙間時間にも読書が楽しめるようにした。</li> </ul>	5
			生路小	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書タイムを設定することで、読書の習慣化を図った。自宅から持参した本を読むことも勧めてきた。</li> </ul>	5
			片葩小	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本の配置を工夫して魅力ある図書室にする。また、学級へは「おすすめの本」を配付し、中央図書館からのリサイクル本を利用して、身近な場所へ本を置き様々な本を手にする機会を増やした。</li> </ul>	4
			石西小	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭からの本の持参を認め、朝の読書タイム等に読書できるように勧めた。図書館まつりでブックカバーを作成して意欲づけとした。</li> </ul>	5
			緒川小	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書タイムを設定することで、読書の習慣を身に付けさせるとともに、自分の興味や学年に応じた本を常に身近に置くように習慣付けることができた。</li> </ul>	4
			卯ノ里小	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本の貸し出しを1回につき2冊として、借りた本は自分の机の中で保管をする。そうすることによって、いつでも気軽に手にとって本を読むことができ、愛着をもって本に親しむことができるよう細目に指導してきた。</li> </ul>	5
			森岡小	<ul style="list-style-type: none"> <li>・机の中に読みかけの本を入れておくことを勧めた。</li> </ul>	3
			東浦中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書タイムに読む本として、活字本を自宅から持参させたり、図書館で借りて読ませるようにした。</li> </ul>	5
			北部中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員会の活動としてマイブックアンケートを行った。行事等の関係で結果を掲示することはできなかったが、実施可能な取組であることを確認することができた。</li> </ul>	4
			西部中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎朝の読書タイムには、自分の本を家から持参させた。</li> </ul>	4
			藤江小	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏期休業中と冬期休業中は学校の図書貸し出しを一人3冊とし、家庭読書の一つとして利用させた。</li> </ul>	5
			生路小	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年2回の「図書館便り」を通し、家庭への読書啓発を行ってきた。</li> </ul>	3
			片葩小	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「夏休みの生活」の便りに、親子読書を勧めている。また、全校児童へ「親子読書カード」を配付して意欲づけを行う。中止</li> </ul>	1

令和2年度 東浦町子ども読書活動推進計画 実績書 <実施課：学校教育課>

関係機関	三つの柱	具体的な取組 (重点目標)	実施内容	達成度	
学 校	1 本を好きになる 機会の提供	⑧ 家庭読書の 推奨	石西小	・夏季休業を利用し、親子読書活動を実施した。家庭向けの案内プリントを配付し、読んだ本や感想を記入し提出してもらい、図書館に掲示した。本校では定着してきた。	5
			緒川小	・長期休暇などには読書に取り組むよう働きかけた。	3
			卯ノ里小	・家庭でも読書習慣を身に付けさせるために、夏季休業中は学校の図書を一人3冊貸し出した。	5
			森岡小	・PTAが図書新聞を随時発行した。親子読書を勧めた。	3
			東浦中	・定期的に、図書館だよりを発行した。	3
			北部中	・秋の図書館だよりで読書タイムの様子や就寝前の読書に関する記事を掲載し、家庭での読書や選書の参考になるよう努めた。	5
			西部中	・長期休業中においても貸し出しを許可し、感想文等の課題を課し、家庭で本を読む機会を増やした。	5
学 校	1 本を好きになる 機会の提供	⑨ 望ましい 図書資料の 選定	藤江小	・各学年の教師が発達段階にふさわしい図書資料を選んだ。また、特別支援の教師や専科の教師、養護教諭等にも声をかけ、様々な人の目で選んだ。最終的には、読書サポーターと図書主任が確認をし、図書館全体のバランスを見て必要な本を購入した。	3
			生路小	・学年の発達段階に応じた図書を選定し資料の充実を図った。 ・町中央図書館から学期ごとに150冊の図書を借り、学級文庫の充実を図る。	5
			片葩小	・各学年の教師が発達段階にふさわしい図書資料を選ぶ。また、特別支援や専科の教師、養護教諭にも声をかけ、様々な人の目で選ぶ。最終的には、学校図書館サポーターと図書主任が確認をし、図書室全体のバランスを見て必要な本を購入してきた。	5
			石西小	・年度初めに、業者に本を持参してもらい、全職員・学校図書館サポーターで現物を見ながら児童の実態に合った本を選んできた。児童の読みたい本を書くアンケートを常設し選書に生かしてきた。	3
			緒川小	・図書館サポーターや図書館サービスの情報を参考に、学習に必要な図書資料の充実を図ることができた。	5
			卯ノ里小	・年度初めに、(株)東海図書館サービスに来校していただき各学年に望ましい図書資料の選定を行った。	5
			森岡小	・4月に図書を購入した。授業で使う本を随時購入した。	4
			東浦中	・教職員・生徒から意見を聞き、購入図書資料を選定した。	3
			北部中	・図書館指導部の職員だけでなく、さまざまな立場の教職員、学校図書館サポーターなど、多くの目で図書資料を選定してもらえるよう呼びかけた。	5
			西部中	・図書購入の際、図書委員を立ち合わせたり、学校司書の意見を取り入れる等し生徒のニーズに合った本を購入した。	4

令和2年度 東浦町子ども読書活動推進計画 実績書 <実施課：学校教育課>

関係機関	三つの柱	具体的な取組 (重点目標)	実施内容	達成度	
学校	2 読書に親しむ環境の整備	⑩ 推薦図書コーナーの工夫	藤江小	・各学年15冊のおすすめ図書文庫を設置済み。おすすめ図書の読書記録用紙を準備し、読書を勧めた。	4
			生路小	・学年文庫に「推薦図書」を入れ、1年間で10冊読むことを目標に取り組んだ。 ・図書ファイルに推薦図書のリストを入れ、読んだらひと言感想を書くなど自己評価させてきた。	4
			片葩小	・各学年の授業内容や発達段階に合わせた「おすすめの本」を、各クラスに8冊ずつ配り、「おすすめの本ビンゴカード」を使うことで、8冊読破することを目指し、児童は意欲的に取り組んでいたため評価を5とした。	5
			石西小	・学年ごとに推薦図書を選定し、年度内に完読することを目標に取り組んできた。感想や心に残った場面などを読書記録として残してきた。	3
			緒川小	・図書館サポーターと協力して、各学年にある図書コーナーに推薦図書を並べたり、全児童の目につきやすい場所におすすめの本を掲示したりして、児童が本を手に取りやすいコーナーにした。	5
			卯ノ里小	・学校図書館サポーターと連携し、図書館の平積みコーナーの整備をする。季節や流行の本を定期的に入れ替えることで児童の興味関心を引く推薦図書コーナーを整えてきた。	4
			森岡小	・季節や行事に合わせて、図書館サポーターや図書委員が推薦図書を選び、おすすめの本としてコーナーを作って設置した。 ・モリモリ推薦図書として各学年で推薦図書を選定し設置した。	4
			東浦中	・委員会の生徒や、学校図書館サポーターによるコーナーの充実を図った。	5
			北部中	・学校図書館サポーターの力を借りて、季節や学校行事、社会の動きなどに合わせた館内のコーナーを一層充実させた。	5
			西部中	・新刊図書や推薦図書のコーナーを設け、本に興味や関心をもたせる配置をした。	5
学校	2 読書に親しむ環境の整備	⑪ 学級文庫充実事業の充実	藤江小	・校内の図書館の廃棄本や数冊ある本を、リサイクル本として学級文庫に配架した。 ・中央図書館からの学級文庫を一定期間ごとにクラス間で交換した。	5
			生路小	・定期的に学校図書コーナーの本を学年の本棚に移動して、学級文庫の充実を図った。 ・町中央図書館から借りた本を活用して、学級文庫の充実を図った。	5
			片葩小	・中央図書館や校内の図書室の廃棄本等を利用して、学級文庫に排架する。また、中央図書館に本の貸し出しをお願いして学級文庫として排架し、様々な本に触れられるように工夫してきた。	5
			石西小	・学級ごとに学級文庫を設置し、年度内にクラス間の入れ替えを行った。また、中央図書館から借りた本も置き、本の充実を図った。	3
			緒川小	・学級文庫は無いが各学年に図書コーナーがあるため、学年に応じた本やおすすめの本を置くようにした。	3
			卯ノ里小	・本校では、図書館以外に各学年の図書コーナーが常設されており、学年の実態に応じた学校図書が排架されている。児童にとって身近な環境に本を置くことで児童の読書を積極的に促してきた。	5
森岡小	・各学級に80～100冊。年度の途中で入れ替えをした。 ・古くなった学級文庫の整理をした。	3			

令和2年度 東浦町子ども読書活動推進計画 実績書 <実施課：学校教育課>

関係機関	三つの柱	具体的な取組 (重点目標)	実施内容	達成度	
		⑪ 学級文庫充実事業の充実	東浦中	・委員会で図書館の本のポップを作成していたこと、新型コロナウイルス感染拡大防止の対策のため図書の入替えを避けたことから、文庫の充実はできなかった。	1
			北部中	・委員会として図書を学級に貸し出す活動は行わなかったが、図書委員おすすめの本に一言を添えて館内に平置きする活動を計画（1月実施予定）するなど、生徒がさまざまな図書にふれる機会をつくった。	3
			西部中	・各クラス30冊程度の学級文庫を配布し、一定期間でローテーションを行い、多くの本に触れる機会を設けた。	3
学 校	3 関連機関の連携・協力	⑫ 団体貸出制度の推進	藤江小	・中央図書館から学期ごとに約100冊の貸出を受け、学級単位で回した。	5
			生路小	・町中央図書館の団体貸出可能枠を利用し、各教科に必要な資料を充実させてきた。	5
			片葩小	・団体貸し出しの利用方法を定期的に各学年の教師に知らせ、学習状況に応じて貸し出しを利用するように促してきたが今年度は難しかった。	3
			石西小	・団体貸出を活用できなかった。	1
			緒川小	・町中央図書館の団体貸出制度を利用し、学習に必要な資料を充実させた。 ・町中央図書館から学期ごとに150冊の図書を借り、学年に応じて配架するした。	5
			卯ノ里小	・学校図書館サポーターと連携し、学期に1回程度、団体貸出制度を利用して学級文庫の充実を図ってきた。総合的な学習の時間や、各教科の学習の際に団体貸出を利用できることを職員で情報共有し利用を促す。	5
			森岡小	・授業で活用するように、担任へ呼びかけをした。	3
			東浦中	・「総合的な学習の時間」で、1年生の学習課題「福祉」に合わせて、資料となる本を提供した。	3
			北部中	・町の中央図書館からの情報を校務支援システムを通して職員に周知し、授業等での活用を情宣した。	5
			西部中	・職員への周知を図った。	3
学 校	3 関連機関の連携・協力	⑬ リサイクル資料の活用	藤江小	・本のリサイクルフェアにおいて譲渡を受け、図書館や学級文庫に入れた。	5
			生路小	・町中央図書館のリサイクル資料を積極的に活用した。	5
			片葩小	・図書室に不足している資料の種類を調べ、中央図書館よりリサイクル資料を配付してもらい活用した。	3
			石西小	・中央図書館等のリサイクル本を積極的に活用した。	3
			緒川小	・町中央図書館のリサイクル資料などを積極的に活用してもらえるように職員に声をかけた。	3
			卯ノ里小	・低学年昇降口にリサイクル本を常設し、懇談会や授業参観等で来校された保護者の方に気軽に手にとってもらえる環境を整えている。また、その本は保護者の方が持ち帰り、家庭読書にすることも可能としている。	5
			森岡小	・学級文庫に入れ、学級文庫の魅力を増やす。 (学級文庫が多いため、今年度は実施せず)	1
			東浦中	・購入図書が充実しており、図書リサイクル資料の活用をしなかった。	1
			北部中	・町の中央図書館からの情報を校務支援システムを通して職員に周知したが、要望はなかった。	4
			西部中	・町中央図書館が企画するリサイクルフェアに積極的に参加して学校図書の充実を図った。	5